

令和6年度

事業報告書

社会福祉法人愛西市社会福祉協議会

令和6年度 社会福祉法人愛西市社会福祉協議会 事業報告

1. 基本方針

第2期愛西市社会福祉協議会地域福祉活動計画に定める基本理念の実現に向けて事業を行いました。

- 基本理念(めざすもの)
『おたがいさま』でいきいきと安心して暮らせる地域を目指す
- 基本指針(理念実現のためにどのように取り組むか)
 - ・一人ひとりが自分らしく安心した生活を送ることができる地域をつくれます。
 - ・地域で暮らす人たちとともに、新たなサービスや活躍の場へ結び付けられる支え合いの仕組みを築きます。
- 一般会計収支決算額

収入総額 694,688,427円

支出総額 628,983,924円

2. 重点目標

- 基本目標(取り組みによって地域をどう変えるのか)
 - (1)身近な地域で支え合うまちづくり
 - (2)誰もが活躍できる仕組みづくり
 - (3)支援を必要としている人とサービスを適切につなぐ仕組みづくり
 - (4)安全で安心して暮らせる環境づくり
- 本会の運営強化(理念の実現や取り組みを支える基盤づくり)
 - (1)市民にみえる社協になる。(認知度の向上を図る)
 - (2)市民に支えてもらえる社協になる。(賛助会員を増やす)
 - (3)運営基盤の強い社協になる。(健全運営のための事業と財源の確立を図る)
 - (4)人材の育成を行う。
 - (5)組織体系や事務事業の見直しを図る。

I 基本目標による取組

(取組によって地域をどう変えるのか)

「第2期愛西市社会福祉協議会地域福祉活動計画」に掲げる地域課題解決のための基本目標に基づき各種取組を行いました。

基本目標1 身近な地域で支え合うまちづくり

課題

- 既存の交流活動の場や支え合い活動の提供について、子どもから大人まで幅広い世代の地域住民への参加を働きかけるとともに、取組内容の見直しを図る必要があります。
- 様々な分野でのボランティア養成講座の開催や、愛西市の地域福祉について学び、考える機会の充実を図る必要があります。
- 地域住民が学びを生かして、地域で支え合い活動を活性化できるよう、講座やイベントの開催方法や内容、実際の活動につなぐ機能を見直す必要があります。

活動項目1 地域の見守りや助け合いを充実させよう

具体的な取組	内容	実績
小地域福祉活動支援事業	サロン活動を通じて幅広い世代の地域住民の見守りを行います。	・50団体 ・助成総額 1,997,433円
老人クラブ活動支援	老人クラブで行われている見守りの活動を支援します。	・実施クラブを支援
助け合いの仕組みづくり	地域住民が地域での助け合いに関わることができる仕組みづくりを検討します。	生活支援体制整備事業で介護予防生活支援サービスやサロン活動の立ち上げについて相談援助を実施。
制度外サービス	既存のサービスでは対象とならないニーズについて、地域での助け合いにより補完できるような取組を検討します。	協議体等で検討
地域とつながりのある施設運営	愛西の里、あいさいの家の地域に開けた施設運営をし、地域住民からの見守りを大切にします。	地域のボランティア、実習生を積極的に受け入れた。

活動項目2 世代を超えて、住民同士がつながろう

具体的な取組	内容	実績
ひとり暮らし高齢者ふれあい事業	ひとり暮らし高齢者を対象とした交流を行い、ふれあいの場づくりや閉じこもり防止を図ります。	・12月3日 佐織総合福祉センター 27名 ・12月11日 八開総合福祉センター 8名 ・12月13日 立田北部防災コミュニティセンター 7名 ・12月16日 佐屋老人福祉センター 17名

具体的な取組	内容	実績
当事者同士の交流の場づくり	障がいのある人同士など、当事者が集まり、交流できる場づくりを進めます。	・ 4月22日 14名 ・ 11月19日 8名
多世代間交流	子ども食堂の開催などで、様々な世代と交流ができる場づくりを進めます。	・ もちつき 1回 ・ いもほり 2回 ・ 観劇会 1回
地域交流	共同募金の歳末たすけあい配分金の助成により地域交流事業を支援します。	・ サロン 40団体 ・ 児童館 14団体

活動項目3 みんなで気づき、考え、行動する福祉学習を充実させよう

具体的な取組	内容	実績
ボランティア養成講座の開催	多分野にわたるボランティアの養成講座を開催し、地域活動の担い手を育成します。	・ 運転ボランティア養成講座を実施
地域のことを話し合える場づくり	地域活動者同士の情報交換の場づくりを進めます。	・ サロン活動実施団体の情報交換会を実施 ・ 生活支援体制整備事業での協議体開催
協議体への参画	地域住民による協議体に参画し、ともに地域課題について考察します。	協議体へ参画し、地域課題について考察

活動項目4 地域への愛着と、自分も周りの人も大切にする心を育む福祉学習を充実させよう

具体的な取組	内容	実績
福祉教育支援	障がいや多様性への理解を深めるための福祉実践教室や福祉教育を市内の小中学校・高等学校で実施します。	市内23校(小中高等学校)中20校で実施
地域交流イベント	愛西の里などで地域との交流ができるイベントを行い、つながりを大切にする機会をつくれます。	・ 「あいさいさんまつり」へのブース出展
講座開催	講座を開催し、障がいへの理解や福祉サービスについて学ぶ機会をつくれます。	出前講座 11回実施

活動項目5 学びを地域で活かせる仕組みをつくろう

具体的な取組	内容	実績
ボランティア紹介	ボランティア活動の受け手と担い手のニーズを結び付けて、ボランティアによる支え合いの活性化を図ります。	相談件数28件
講座開催	本会の各担当部署の職員が講師となり、認知症サポーター養成講座等の地域での支え合いにつながる講座を開催します。	・生活支援サポーター養成講座 2回開催 ・フォローアップ講座 3回開催 ・運転ボランティア養成講座 1回開催 ・認知症サポーター養成講座 立田・八開包括 2回開催 佐織包括 2回開催 ・認知症講座 立田・八開包括 1回開催 ・高齢者の福祉制度について 佐織包括 1回開催 ・高齢者の特徴、認知症の理解について 佐織包括 2回実施 ・地域包括支援センターに いて 佐織包括 2回実施 ・自分の今後について考えよう 権利擁護センター 1回開催
広報活動充実	ホームページやSNS等で活動紹介やニーズの募集を行うなど、学びと活躍につながる情報を発信します。	・広報紙 年3回発行 ・SNS随時更新 ・ホームページ更新 ・イメージキャラクターの周知 (共同募金グッズ作成)
生活支援サポーターや運転ボランティアの養成	生活支援サポーターや運転ボランティアの養成講座を開催し、地域福祉を支える担い手を育成します。	・生活支援サポーター養成講座 愛西市役所 修了者 4人 ・運転ボランティア養成講座 八開総合福祉センター 修了者 3人

基本目標2 誰もが活躍できる仕組みづくり

課題

- ボランティアや地域活動に興味・関心のある幅広い世代の地域住民に対して、実際に活動へ参加してもらうためのアプローチ方法を検討する必要があります。
- 一度活動に参加した人が引き続き活動に参加していきたいとなるような魅力を発信する必要があります。
- 地域住民、福祉活動者、福祉事業者などと情報交換・情報発信ができる情報共有の場づくりに努める必要があります。
- 地域で活躍する福祉活動者が活動しやすい環境づくりに取り組む必要があります。
- 地域福祉活動の担い手の確保・育成に努める必要があります。
- 誰もがその人らしく社会参加できるような新たな居場所づくりに取り組む必要があります。

活動項目1 一人ひとりが活躍できる地域活動を知ろう

具体的な取組	内容	実績
地域活動の紹介	ボランティア活動、地域活動についての情報や魅力を様々な方法で発信します。	サロン紹介冊子の作成
助け合いの仕組みづくり	生活支援体制整備事業等による地域活動の活性化の支援を行います。	生活支援体制整備事業で介護予防生活支援サービスやサロン活動の立ち上げについて相談援助を実施。
新しいサービスの設立や居場所づくり	従来のサービスでは対応が困難なニーズに応える新しいサービスの設立や、誰もが過ごせる居場所づくりについて検討します。	運転ボランティア団体の運営支援

活動項目2 みんなでボランティア活動を活性化させよう

具体的な取組	内容	実績
ボランティア連絡協議会への支援	ボランティア連絡協議会やその登録グループの活動を支援します	児童福祉分科会「声を出そう!初めての朗読・読み聞かせ講座」 「おもちゃ図書館ちやおクリスマス会」 高齢者福祉分科会「フレイル予防講座」 障害者福祉分科会「大人の福祉実践教室」「親子手話講座」 「手書き要約筆記講座」 まちづくり分科会「防災キャンプ」「防災とボランティア交流研修」
ボランティアの登録、紹介	ボランティアの登録を行い、ボランティアを必要としている人につなげます。	・登録 団体24、個人4 ・相談 22件
ボランティアの受け入れ	愛西の里等でボランティアの受け入れを行い、ボランティアの育成と魅力の発信をします。	各施設で対応
新しいボランティアの育成	地域課題を解決するために効果的な活動内容や新しい分野のボランティア活動の支援、幅広い世代の新しい担い手の育成について検討します。	・運転ボランティアの育成・団体の支援

活動項目3 活動者同士の輪を広げよう

具体的な取組	内容	実績
地域住民交流事業	福祉まつり等、地域住民と交流を持てる機会をつくりまします。	・「あいさいさんまつり」へのブース出展
福祉活動者交流事業	サロン活動やボランティア等の福祉活動者との交流や意見交換をする機会をつくりまします。	・立田地区協議体メンバーと立田中学校生徒の意見交換を実施 1回

活動項目4 地域活動を支える仕組みを強化しよう

具体的な取組	内容	実績
賛助会費の募集	地域住民や企業に賛助会費への協力を呼びかけ、賛助会費を財源とした事業を実施するとともに、事業の周知と理解を図ります。	総額5,259,800円 ・小地域福祉活動支援事業 ・車いす移送車貸出 ・福祉用具短期貸出 ・会員火災見舞贈呈 ・大口寄附者顕彰 ・買い物支援バス事業 ・当事者交流 等

基本目標3 支援を必要としている人とサービスを適切に

つなぐ仕組みづくり

課題

- 日頃から地域住民と関わり、相談窓口の周知、地域課題やニーズを把握する機能を構築する必要があります。
- 幅広い関係分野とのネットワーク（連携）機能を活かし、相談支援体制の強化に努める必要があります。
- 分野を超えた他機関の協働をめざし、関係機関・専門職等との具体的な連携のあり方を見直すとともに、連携体制の整備や情報共有の仕組みづくりを推進する必要があります。
- 従事する多くの職員が、事例の情報交換・分析検討の実施や研修への参加を通して、技術の習得・向上を図ることができるような仕組みを検討する必要があります。

活動項目1 いつでも相談でき、適切なサービスにつなぐ仕組みをつくろう

具体的な取組	内容	実績
生活困窮者自立支援事業	生活困窮者の自立に向けた相談と支援を行います。	・新規相談件数 57件 ・評価実施件数 12件 ・一般就労開始 7件 ・就労収入が増加 0件 ・食料支援 22件
地域包括支援センター事業	高齢者等の介護、認知症、権利擁護、消費者相談などの相談援助を行います。	立田・八開地区) ・介護予防ケアマネジメント 実98人 ・総合相談・支援 実169人 ・高齢者虐待 実3人 ・権利擁護 実1人 ・介護支援専門員への支援 実23人 ・住宅改修 実4人 ・介護予防把握事業 実17人 ・その他 実8人 (佐織地区) ・介護予防ケアマネジメント 実170人 ・総合相談・支援 実457人 ・高齢者虐待 実10人 ・権利擁護 実4人 ・介護支援専門員への支援 実14人 ・住宅改修 実8人 ・介護予防把握事業 実40人 ・その他 実8人
居宅介護支援事業	介護保険によるケアマネジメントを行います。	・要支援 延べ 589人 ・要介護 延べ 1,433人

具体的な取組	内容	実績
権利擁護支援センター事業	判断能力が不十分な方々の権利が守れるように、成年後見制度等の広報・啓発、相談援助、成年後見制度の申立て支援等を行います。	・相談実人数 234人 ・内新規人数 108人 ・相談延件数 430件 ・巡回相談 12件 ・弁護士による成年後見制度に関わる無料相談会 11件 ・成年後見制度申立 支援件数 - 親族申立（本人含） 10人 - 市長申立 5人 ・関係機関等訪問、広報誌、市民向け講演会、関係者向け研修会、出前講座等にて広報・啓発
相談支援事業	障がい者等の相談やケアマネジメントを行います。	延べ利用者数 5481人
日常生活自立支援事業	判断能力が低下した人の福祉サービス利用等を支援します。	利用者数 15人
心配ごと相談事業	弁護士による法律相談を行います。	・月4回実施 ・延べ利用件数 183件
司法書士相談	司法書士による登記、相続の相談を行います。	・延べ利用件数 50件
行政書士相談	行政書士による各種行政手続きの相談を行います。	・延べ利用件数 5件
人権擁護に関する取組	いじめや虐待等への対応を図ります。	虐待相談対応 高齢者（立田・八開包括） 実 3人 高齢者（佐織） 実 7人 成年後見対応 高齢者（立田・八開包括） 実 1人 高齢者（佐織） 実 0人 障がい者 実 6人
消費者啓発の取組	高齢者、障がい者を狙った悪徳商法等による被害防止の啓発を図ります。	・消費者被害相談対応（立田・八開包括） 0件 （佐織包括） 0件
制度外相談への取組	既存の制度では対象とならない人からの相談を行います。	・支援係で対応
相談窓口の周知	どこに行けば相談できるのか、わかりやすく気軽に相談できる窓口の周知方法を検討します。	・ふくしの相談窓口を設置し、広報紙等で周知

活動項目2 質の高い相談で寄り添おう

具体的な取組	内容	実績
関係機関との連携	困難なケースに対しては、関連機関と連携して対応します。	・各部署で随時対応
職員間の情報交換	職員間での情報交換の機会をつくり、連携して相談対応できるよう図ります。	・運営会議 24回 ・代表者会議の実施 0回
横断的な対応	複雑な問題を抱えるケースに対して、問題点を整理し制度上の枠を超えた相談、対応を行います	・支援係 29件 ・立田・八開包括 実1件 ・佐織包括 実21件 ・重層的支援体制整備事業によるブラッシュアップ会議 50件
伴走型支援	長期にわたる支援や見守りが必要なケースに対して、当事者に寄り添いながら継続的な相談対応を行います。	・支援係 実2件 ・立田・八開包括 実2件 ・佐織包括 実13件
職員研修	相談援助技術等について、法人内研修や外部機関の研修への参加等により職員のスキルアップを図ります。	・県社協等実施研修への参加
地域課題の把握	相談業務を通して地域課題を把握し、解決方法や対策を検討します。	・地域ケア個別会議の開催 立田・八開包括 1回 佐織包括 3回 ・地域ケア推進会議への出席 立田・八開包括 2回 佐織包括 2回

活動項目3 誰もが利用可能な、質の高い福祉サービスを充実させよう

具体的な取組	内容	実績
福祉用具短期貸出事業	車いす等の短期間の貸し出しを行います。	・延べ利用件数 132件
車いす移送車貸出事業	車いすのまま後部座席に乗り、外出できる福祉車両の貸し出しを行います。	・延べ利用件数 104件
ホームヘルパーの派遣	介護保険事業や障がい福祉サービスでのホームヘルパー派遣を行い、対象者の生活を支えます。	・介護保険利用 実 9人 ・障がい者利用 実24人 ・移動支援利用 実 6人 ・総合支援利用 実 6人 ・母子等利用 実 0人

具体的な取組	内容	実績
寝具洗濯乾燥サービス事業	介護が必要なひとり暮らし高齢者等の、寝具のクリーニングの支援を行います。	・年2回実施 ・高齢者世帯 61 件 ・ひとり暮らし高齢者 62 件 ・身体障害者 81 件 ・知的障害者 27 件 ・精神障害者 1 件
日中一時支援事業	障がい者同士の交流と介護者支援の一環として余暇活動の場を運営します。	・実人数 29人 ・延人数 2,169人
障害者就労支援施設「愛西の里」事業	障がい者が、地域でいきいきと安心して暮らすことができる施設「愛西の里」を運営します。	・愛西の里さや ・愛西の里たつた ・愛西の里はちかい ・愛西の里さおり ・利用者数 67人
資金貸付事業	低所得者等を対象に一時的な生活のつなぎ資金等の貸し付けを行います。	・生活福祉資金 0件 ・くらし資金 0件 ・つなぎ資金 1件
居宅介護支援事業	介護保険制度によるケアマネジメントを行い、介護等が必要な高齢者の相談を聞いてサービスの調整を行います。	・要支援 延べ 589人 ・要介護 延べ 1,433人
相談支援事業	障がい者等の相談援助を行い、サービスの調整や生活の相談支援を行います。	・サービス等利用計画及びモニタリング作成 延936件
地域包括支援センター事業	高齢者等の介護、認知症、権利擁護、消費者相談などの相談援助を行います。	(立田・八開地区) 介護予防ケアマネジメント実施件数 ・ケアマネジメントA 457件 ・ケアマネジメントC 16件 ・介護予防支援 821件 (佐織地区) 介護予防ケアマネジメント実施件数 ・ケアマネジメントA 1,268件 ・ケアマネジメントC 24件 ・介護予防支援 2,269件
グループホームの設置	障がい者が地域で生活していくためのグループホームの運営をします。	・あいさいの家あおば 実6人、延べ 1,689人利用 ・あいさいの家さくら 実7人、延べ 2,348人利用 ・あいさいの家あおい 実4人、延べ 839人利用 ・あいさいのいえつくし 実6人、延べ1,716人利用
短期入所事業	障がい者の緊急時の短期入所の受け入れをします。	・あいさいのいえつくし 実3人、延べ 99人利用

具体的な取組	内容	実績
買い物支援バス事業	買い物時の店舗への移動が困難な高齢者の支援をします。	・登録者数 81名 ・実利用人数 37名 ・延べ利用人数 448名 ・実施計画日数 193日 ・利用のあった日数 148日
子ども食堂事業	子どもの孤食を防止し、子どもが安心して食事ができる機会を提供します。	・年9回実施 ・年延べ利用者人数90名（小中学生）
制度外サービスの検討	介護保険事業等の既存の制度では対象とならないニーズに応えるサービスの仕組みづくりを検討します。	・協議体等で検討
地域ニーズの把握	地域住民の声を聞くなどの方法により地域ニーズを把握し、新たなサービスや取組につなげることができるよう努めます。	・協議体等で検討 ・ケアマネオンラインサロンの開催（地域包括支援センター） 12回 ・地域ケア推進会議での検討（地域包括支援センター） 2回
生活支援体制整備事業	地域での支え合いの仕組みづくりを検討し、地域住民の生活の安心につながるよう努めます。	・生活支援体制整備事業で介護予防生活支援 ・サービスやサロン活動の立ち上げについて相談援助を実施
生活困窮者自立支援事業	生活困窮者の自立に向けた相談と支援を行います。	・受付件数 109件
日常生活自立支援事業	判断能力が低下した人の福祉サービス利用等を支援します	・利用者数 15人
権利擁護支援センター事業	判断能力が不十分な方々の権利が守れるように、成年後見制度等の広報・啓発、相談援助、成年後見制度の申立て支援等を行います。	・実人数 234人 ・内新規数 108人 ・延件数 430件

活動項目4 福祉分野で働く魅力の発信と働きやすい環境を整えよう

具体的な取組	内容	実績
働きやすい環境	研修を実施して、福祉に従事する人たちが、福祉に魅力を感じて働き続けられる環境づくりを促進します。	・ 自主勉強会を実施 ・ 相談業務定例会を実施
広報活動	福祉の情報発信をして、広く地域住民に福祉の魅力を伝えます。	・ 広報紙の発行 年3回 ・ SNS随時更新 ・ ホームページ更新 ・ イメージキャラクター周知 (共同募金グッズ作成等)
福祉教育の推進	ボランティア体験の機会をつくり、若い世代に福祉の魅力を伝えます。	・ 福祉実践教室の実施 20校
生活支援サポーターや運転ボランティアの養成	生活支援サポーターや運転ボランティアの養成講座を開催し、地域福祉を支える担い手を育成します。	・ 生活支援サポーター養成講座 愛西市役所 修了者 4人 ・ 運転ボランティア養成講座 八開総合福祉センター 修了者 3人

基本目標4 安全で安心して暮らせる環境づくり

課題

- 自身や周りの人々の健康に関心を持ち、地域住民同士が助け合い健康増進を行えるよう、子どもから大人まですべての地域住民を対象に健康に関する情報発信や学ぶ機会を提供していく必要があります。
- 外出援助方法については、利用ニーズが高いことから、運転ボランティアの活用方法、移動支援の実施方法を検討し、より一層の充実を図る必要があります。
- 地域住民の災害への不安が高まっているため、地域住民の参加を働きかける取組や地域住民向けの防災訓練や防災に関する講座等の企画、実施を検討する必要があります。
- 悪質商法などは被害の実態が表面化しないこともあるため、啓発活動を強化する必要があります。
- 地域住民や、学校、企業をはじめとする幅広い福祉活動者、福祉事業者と積極的に関わりを持ち、地域のつながりを構築するなかで、災害時や防犯対策、交通安全対策、環境美化等におけるニーズを把握しながら、各活動の活性化を図る必要があります。

活動項目1 健康づくりの機会を充実させよう

具体的な取組	内容	実績
老人クラブ活動支援	老人クラブの様々な活動支援を通して、クラブ会員の健康増進を支えます。	・実施クラブを支援
小地域福祉活動支援事業	地域のサロンで、健康についての講座や体操の紹介をします。	7月・2月にサロンの交流会を実施し、講座等を案内
講座等の実施	地域の高齢者を対象に健康づくりに関する講座等を開催した。	・地域包括支援センターがあいさいさん祭りで口腔ケアについて実施 1回

活動項目2 いつでも外出できるまちにしよう

具体的な取組	内容	実績
車いす移送車貸出事業	車いすのまま後部座席に乗車し、外出できる福祉車両の貸し出しを行います。	・延べ利用件数 104件
外出支援事業	寝たきりの人や、常時車いすが必要な人の通院等の支援をします。	・延べ利用者数 226人
買い物支援バス事業	買い物時の店舗への移動が困難な高齢者の支援をします。	・登録者数 82人 ・実利用人数 38人 ・延べ利用人数 513人 ・実施計画日数 192日 ・実利用日数 166日
運転ボランティアの養成	高齢者等の移動を支援する担い手を養成します。	運転ボランティア養成講座 1回
外出援助方法の研究	地域住民の移動に関する課題を考察し、支援方法等の研究を行います。	・買い物支援バス利用者へのアンケートを実施

活動項目3 みんなで取り組む防災対策を促進しよう

具体的な取組	内容	実績
関係機関等との連携による訓練の実施	各施設において消防署等外部機関と連携し避難訓練、防災訓練を実施します。	・避難訓練の実施
市総合防災訓練への参加	ボランティアとともに災害ボランティアセンター設置訓練に参加します。	・令和6年度愛知県・愛西市津波・地震防災訓練に参加（11月17日開催）
災害ボランティアセンターの運営	市と協定を結び、災害発生時のボランティア受け入れ態勢を整備します。	・継続実施
福祉避難所設置協力	災害時に実施予定の福祉避難所設置に協力します。	・継続実施
他市町村との連携	他市町村社協との協定を結び、災害発生時の連携を図ります。	・継続実施

活動項目4 防犯意識の高いまちづくりをすすめよう

具体的な取組	内容	実績
高齢者への防犯意識の啓発	高齢者宅訪問時などに、防犯の呼びかけを行います。	・地域包括支援センターで警察署との情報交換を行った。

活動項目5 みんなで取り組む交通安全対策を促進しよう

具体的な取組	内容	実績
高齢者への交通安全の啓発	高齢者宅訪問時などに、交通安全の呼びかけを行います。	・地域包括支援センターで警察署員の講話を企画 ※台風の影響により中止

活動項目6 きれいなまちづくりをすすめよう

具体的な取組	内容	実績
ボランティア活動支援	ボランティアが実施している地域美化活動を支援します。	・ボランティア連絡協議会 1 団体
老人クラブ活動支援	老人クラブが実施している地域美化活動を支援します。	・継続実施
社会福祉協力校事業	小中学校・高等学校が実施している地域美化活動を支援します。	・委嘱 21校

Ⅱ 運営強化のための取組

(理念の実現や取組を支える基盤づくり)

「第２期愛西市社会福祉協議会地域福祉活動計画」に掲げる本会の運営強化について各種取組を行いました。

1 市民に見える社協になる(認知度の向上を図る)

市民に身近なところで社協の事業をすすめ、「福祉全般の相談先として分かりやすく、利用しやすい相談窓口」として市民に信頼されるように、本会の事業の周知を図ります。

【具体的な取組】

◎下記の事業等により本会事業等の周知を図ります。

- ・広報紙の発行（年3回、市内全戸配布）
- ・ホームページ、SNSの運営
- ・出前講座の実施

2 市民に支えてもらえる社協になる(賛助会員を増やす)

賛助会費の使途について周知と理解を図り、賛助会員の募集を行います。

【具体的な取組】

◎賛助会員を増やすために、賛助会費の使途等について賛同を得られるものであるか

整理検討し、内容の周知を図ります。

・賛助会員募集の実施

年度	2	3	4	5	6	備考
個人（件）	11,802	10,535	10,187	9,235	9,348	
加入率（％）	51.0	44.2	42.3	37.9	38.0	件数÷世帯数
法人等（件）	89	81	120	107	102	

・会費使途の周知

・広報紙、ホームページへの内容掲載

3 運営基盤の強い社協になる(健全運営のための事業展開と財源の確立を図る)

自己財源事業と補助金・受託金事業を強化し、運営の安定化を図ります。

【具体的な取組】

◎自己財源事業は賛助会費、共同募金への理解を求め、介護保険事業、自立支援事業の安定化を図ります。

◎補助金・受託金事業は社会情勢や地域の課題に合わせた事業を展開し、地域への貢献を目指します。

・一般会計合計資金収支決算額

単位：円

年度	2	3	4	5	6
収入総額	561,557,564	569,149,857	595,271,913	662,158,207	694,688,427
支出総額	509,158,076	517,007,960	548,107,024	606,646,050	628,983,914
差引残額	52,399,488	52,141,897	47,164,889	55,512,157	65,704,503
単年度対比	△19,067,381	△257,591	△4,977,008	8,347,268	10,192,346

・項目別収入決算額内訳

単位：円

年度	2	3	4	5	6
会費収入	5,883,160	5,635,700	5,674,100	5,250,000	5,259,800
寄附金収入	1,184,009	2,641,515	1,723,206	1,664,793	759,643
補助金収入	32,743,389	33,214,000	39,047,000	38,702,641	37,680,771
共同募金配分金収入	5,873,908	4,964,830	6,974,322	5,010,998	4,680,712
受託金収入	127,768,082	141,142,876	167,907,499	235,120,722	207,797,497
貸付事業等収入	467,000	369,000	293,000	120,000	10,000
事業収入	6,709,143	111,700	123,350	276,600	292,200
介護保険事業収入	29,204,230	45,204,009	48,790,378	48,170,400	51,940,258
就労支援事業収入	—	6,044,114	5,418,577	5,708,003	5,400,140
障害福祉サービス等事業収入	242,851,519	248,357,505	249,812,393	239,686,934	254,135,655
その他の収入	3,421,585	2,410,275	1,529,549	5,540,792	3,811,644
受取利息配当金収入	2,385	1,655	1,492	1,755	56,772
施設整備等収入	0	0	247,510	3,611,500	2,578,110
積立資産取崩収入	14,843,755	20,279,000	15,279,000	15,511,500	57,414,907
その他の活動による収入	19,138,530	6,374,190	308,640	10,616,680	7,358,160
前期末支払資金残高	71,466,869	52,399,488	52,141,897	47,164,889	55,512,157

・収入財源割合

単位：％

年度	2	3	4	5	6	備考
自己財源（％）	70.4	68.5	64.1	57.9	64.0	会費、介護保険収入、繰越金等
外部財源（％）	29.6	31.5	35.9	42.1	36.0	市・県補助金、委託料等

専門的知識が求められる社協職員の資質向上のための取組を行います。

【具体的な取組】

◎研修への参加、資格取得の奨励、人事評価制度により職員の資質向上を図ります。

社会情勢や福祉へのニーズの変化、多様化に対応した事業展開ができるよう組織体系の見直しを図ります。

【具体的な取組】

◎規程にもとづく事務体系により各種事業を推進します。

◎理事会、評議員会を開催します。

◎事業の評価をすすめます。

・職員数（年度当初実人数）

単位：人

年度	2	3	4	5	6	備考
正規	27	33	33	38	39	
嘱託	12	12	13	16	14	
非常勤	71	76	84	79	70	
合計	110	121	130	133	124	

・職種別配置状況（各年度当初状況、兼務による重複計上あり）

単位：人

年度	2		3		4		5		6		備考
区分	常	非	常	非	常	非	常	非	常	非	
事務局	7	2	7	3	7	2	7	2	9	2	
重層的支援体制整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
訪問介護	2	12	2	13	1	11	1	11	1	10	
居宅介護支援	2	1	3	1	3	1	4	0	3	0	
相談支援	5	3	7	3	9	3	7	2	8	1	
愛西の里	15	30	14	30	15	27	14	29	13	35	
日中一時支援	2	5	1	7	3	7	3	4	2	5	
あいさいの家	3	18	4	16	4	16	4	18	8	22	
地域包括支援センター	3	0	7	0	7	0	8	0	8	0	
日常生活自立支援	0	1	0	1	0	1	0	3	0	3	
生活支援体制整備	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	
生活困窮者自立支援	-	-	2	0	2	1	2	1	2	1	
権利擁護支援センター	-	-	-	-	-	-	2	0	2	0	

※常→常勤職員（正規職員・嘱託職員）、非→非常勤職員

・理事会、評議員会等の開催

理事会

開催日	協議内容
5/24	・ 共同生活援助事業「あいさいの家」運営規程の改正について ・ 共同生活援助事業「あいさいのいえ」運営規程の改正について ・ 短期入所事業「あいさいのいえつくし」運営規程の改正について
6/6	・ 評議員選任・解任委員会委員の選任について ・ 評議員候補者の推薦について ・ 令和6年度補正予算(案)について ・ 令和5年度事業報告について ・ 令和5年度収支決算について ・ 評議員会提出議案について
1/15	・ 社会福祉法人愛西市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の改正について ・ 障害者就労支援施設「愛西の里たつた」運営規程の廃止について ・ 障害者就労支援施設「愛西の里たつた」運営規程の制定について ・ 令和6年度補正予算(案)について ・ 評議員会提出議案について
3/12	・ 社会福祉法人愛西市社会福祉協議会職員就業規程の改正について ・ 社会福祉法人愛西市社会福祉協議会職員給与規程の改正について ・ 障害者就労支援施設「愛西の里さや」運営規程の改正について ・ 令和6年度補正予算(案)について ・ 令和7年度事業計画(案)について ・ 令和7年度収支予算(案)について ・ 評議員会提出議案について

評議員会

開催日	協議内容
6/24	・ 令和6年度補正予算(案)について ・ 令和5年度事業報告について ・ 令和5年度収支決算について
1/29	・ 令和6年度補正予算(案)について
3/29	・ 令和6年度補正予算(案)について ・ 令和7年度事業計画(案)について ・ 令和7年度収支予算(案)について

監事会

開催日	協議内容
5/24	・ 令和5年度決算監査

評議員選任・解任委員会

開催日	協議内容
6/12	・ 社会福祉法人愛西市社会福祉協議会評議員の選任について

・社会福祉充実残額について（各年度決算による状況）

単位：円

年度	2	3	4	5	6
活用可能な財産①	153,779,177	153,013,424	169,531,156	191,062,788	237,355,695
社会福祉法に基づく事業 に活用している財産②	29,358,501	40,795,856	42,363,111	39,032,819	55,406,745
再取得に必要な財産③	-	-	-	-	-
必要な運転資金④	-	-	-	-	-
計算の特例⑤	443,851,164	480,668,019	487,954,854	545,285,968	548,099,280
控除対象額⑥ (②+③+④+⑤)	473,209,665	521,463,875	530,317,965	584,318,787	603,506,025
合計⑦ (①-⑥)	△319,439,488	△368,450,451	△360,786,809	△390,255,999	△366,150,330
社会福祉充実残額 (⑦の1万円未満切り捨て)	0	0	0	0	0
社会福祉充実計画作成の 要否	否	否	否	否	否